

最新 近畿名勝遊覧 大阪市街地図

入場無料

学校法人常翔学園
創立100周年記念
常翔歴史館
特別企画展

軌跡

と文化

大阪

まちなか

2022

9 ± 10

9 ± 17

10:00~17:00(会期中無休)

大阪工業大学

OIT梅田タワー

2階 201・202セミナー室

主催:学校法人常翔学園 常翔歴史館

後援:大阪市教育委員会

〜大大阪を中心に〜

大阪まちづくりの軌跡と文化

～大大阪を中心に～

大阪市が誕生したのは1889（明22）年。江戸時代に「大坂三郷」と呼ばれたエリアを東西南北の4区に分け、その面積は15km²でした。1903（明36）年、天王寺と堺で「第五回国内勲業博覧会」が開かれます。最先端の工業技術や製品を集めた、大阪の産業を活性化させる大イベントでした。

産業の発展や人口増加に伴い都市計画事業が進み、1925（大14）年には周辺44町村を編入し、面積は前年比3.1倍の181km²、人口は211万人となりました。1923（大12）年に起こった関東大震災直後の東京市を抜き、面積・人口とも日本一の「大大阪」と呼ばれる巨大都市が出現したのです。

常翔学園は、1922（大11）年に技術者養成のための学校を創設して以来、時代と社会の要請に応じて教育事業を進めてきました。学園創立100周年を迎え、学校創設者の思い描いた大阪の近代都市形成過程と社会・文化の様相を「興」「活」「娛」「育」の4つの視点でご紹介します。

イベント情報

シンポジウム

「大阪の都市形成過程と大阪人気質 （社会・文化の変遷を中心に）」

■開催日：9月11日（日）13：00～14：30

■会場：OIT梅田タワー 常翔ホール

■パネリスト：

橋爪 節也 氏

（大阪大学総合芸術博物館教授）

船越 幹央 氏

（大阪歴史博物館学芸員）

岡山 敏哉

（大阪工業大学副学長、工学部建築学科教授）

コーディネーター：

松浦 清

（常翔歴史館館長、大阪工業大学工学部教授）

【内容】

1920年代に撮影された「大阪百景（大阪の風景や人物の映像）」に基づき大阪の変貌と当時の社会生活を概観し、大阪の都市発展の経緯と必要性、技術者の養成を必要とした事情、「大大阪」の魅力について、都市計画、文化・芸術、近代史の各専門家から話題を提供します（映像提供：神戸映画資料館・安井喜雄館長）。

【申込方法】

常翔学園創立100周年記念サイトからお申込みください。

興



第5回国内勲業博覧会写真帖より

近代都市大阪の興隆

大阪における都市と文化形成の「序章」として、1903（明36）年開催の国内最大の博覧会「第五回国内勲業博覧会」を取り上げます。博覧会には14か国が参加、会場のイルミネーションや最新技術の展示が評判となり、跡地には新名所・新世界が誕生しました。

活



1920（大9）年当時の大阪市街地図

大大阪の活力

大阪市域が拡張し発展・活性化していく経緯を、都市計画地図や大阪毎日新聞社の新聞記事などから紹介します。地図が示す年を追って市域が変化の様子が、報道視点から社会が求めた風物を展覧します。

娛



全国花街めぐり

大阪文化にみる娯楽

「大阪文化の栄華」として道頓堀境界を取り上げ、道頓堀五座を中心に芸能文化を語ります。また、「大阪の花街」として、大阪の色街文化に注目し、芸妓作法書などから「彩」や「人のつながり」を探ります。

育



測量実習に打ち込む生徒たち

専門技術者の育成

大阪の近代都市化を支える専門技術者の育成をもって創設された関西工学専修学校を紹介します。測量実習機器（レベル・トランジット）、旧設置学校の刊行物「校友会報」「報国団誌」やアルバムから、私学では困難とされた技術教育を推し進め、時世に貢献する学園として成長する姿を描きます。



アクセス

阪急電鉄「大阪梅田」駅から徒歩3分／JR「大阪」駅・地下鉄御堂筋線「梅田」駅・地下鉄谷町線「東梅田」駅から徒歩5分／阪神電鉄「大阪梅田」駅から徒歩7分

住所

大阪府北区茶屋町1-4-5

常翔学園創立100周年記念サイト
<https://www.josho.ac.jp/100th/>



学校法人 常翔学園

- 大阪工業大学 ■ 摂南大学 ■ 広島国際大学
- 常翔学園中学校・高等学校
- 常翔啓光学園中学校・高等学校

2022年10月30日に

創立100周年

100th